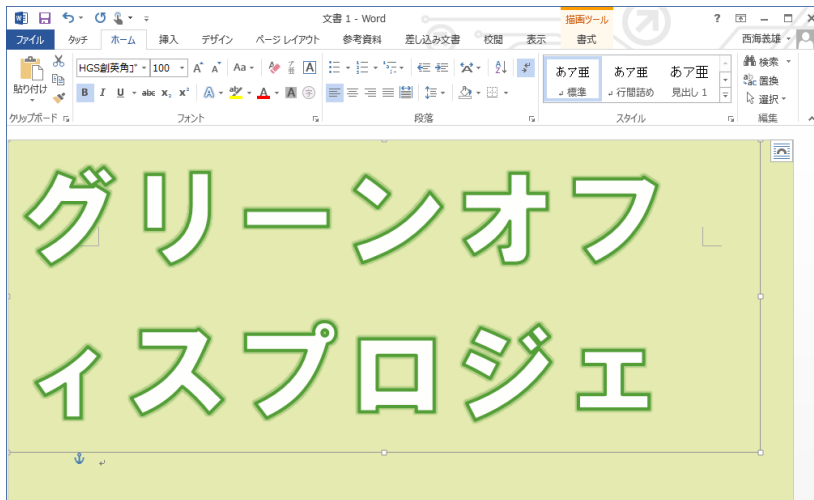


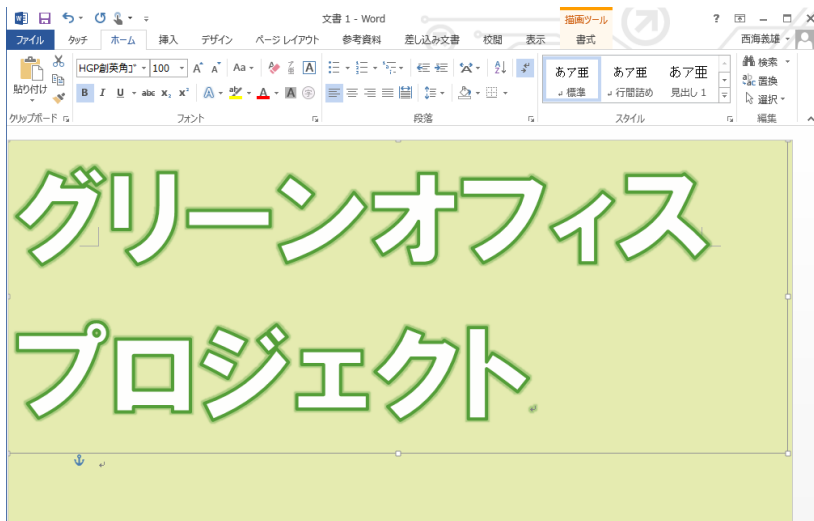
講師名	YN	発行日	2014年06月20日	HP スミ	テキスト	
教室名	サウスピア	クラス	午前	昼 A	昼 B ・ 夜間	その他

お客様名	テキスト名 (Wd,Ex,PP 等)	つまづいた箇所・質問事項	ページ・第〇章	備考(対応/お客様の納得度)
YS	Wd2013 応用	ワードアートのフォント	第 1 章 STEP5	フォントにより文字間隔が異なることはご理解いただきました。
	質問がテキスト以外の 場合の具体的な質問内容			

テキスト通りにしたが、結果がテキスト通りにならず、文字間隔が開いてしまうとのことでした。文字間隔を狭くする方法を試みましたが、狭くならず、その場では別のフォントを選んでみましょうと説明し、別のフォントを選んでいただいたところ、テキストと同じ結果が得られました。
私が帰宅後、検証してみたところ、テキストではフォントとして「HGP 創英角ゴシック UB」となっているのに対し、お客様は「HGS 創英角ゴシック UB」を選択されていたことがわかりました。
P と S の違いだけで、お客様自身も、対応した私も選択間違いに気付かなかった次第です。



間違っってフォント選択された「HGS 創英角ゴシック UB」の場合、文字間隔が広くなりうまく収まらない。



テキストで指定されているフォント「HGP 創英角ゴシック UB」を使った場合、テキスト通りの結果となる。